127]	く目りのようにしておく	0		ここうは、いうかなくも正角にしより。
1	後醍醐	28	永楽通宝	55 土倉
2	1 3 3 3	29	琉球	56 門前町
3	足利尊氏	30	堺	57 善光寺
4	1 3 3 4	31	博多	58 20
5	建武の新政	32	1 4 2 8	59 並立文化
6	征夷大将軍	33	滋賀	60 金閣
7	管領	34	正長	61 鹿苑寺※
8	侍所	35	徳政令	62 花の御所
9	守護	36	1 4 8 5	63 東山文化
10	足利義満	37	山城	64
11	明	38	1 4 8 8	65 慈照寺※
12	1 3 9 2	39	加賀	66 書院造
13	倭寇	40	足利義政	67 大鋸 ※
14	釜節	41	1 4 6 7	68 雪舟
15	しょうとくたい し 聖徳太子	42	だにんの乱	69 精道水
16	勘合	43	ひのとみこ日野富子	70 観阿弥
17	遣明船	44	わせ(早稲)	71 世阿弥
18	木,綿	45	カ	72 注:
19	ハングル	46	1	平安時代に始まったもの(5) … ************************************
20	1	47	ウ	
21	1	48	P	鎌倉時代に始まったもの(3) … 生馬を耕作に利用して草や木の灰を肥料に使う 二毛作が
22	2	49	+	西日本に広まる 月3回の定期市
23	2	50	7	室町時代に始まったもの(20)
24	3	51	惣(惣村)※	…削削町 節句 正月の行事 水車をかんがいに使う 灰や人糞・えごまのしぼりかすなどの肥料を使う 水墨画
25	1	52	寄合	のうがく きょうげん 能楽 狂言 1日3食 とうふ 味噌 まんじゅう 醤油
26	3	5 3	馬借	うどん 盆踊り 茶の湯 生け花 連歌 小袖(着物)
27	1	54	問屋	おとぎぞうし(一寸法師など)
	11 1 6 1			the state of the s

記述1 天皇が権力を一人でにぎろうとしたため、政治の事務がとどこおり、正式の書類を待ちされない者たちによって傷の命令書が出された。

- 天皇の住まいをつくるための新たな税を取り立てたため。 記述 3
- 火薬をつくるための原料。 記述 4
- 薬として使った。 記述 5
- 記述6 ○人に養養をくわえる。○畑などをあらす。
- 記述7 ○水田に引く水の供給地としてのはたらき。○薪などの燃料の供給地としてのはたらき。 ○家や農具を作るための供給地としてのはたらき。
- だだの乱を避けて、貴族や僧が地方の有力者をたよって地方に下ったため、地方に都の文化が 広がった。